

スーパー耐久シリーズ2025参戦体制発表

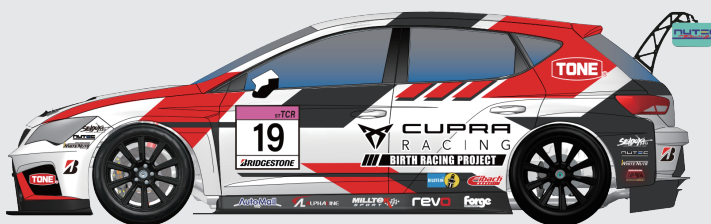
Birth Racing Project【BRP】(以下、BRP)は2025年スーパー耐久シリーズ2025(以下、S耐)に、日本初耐久レース導入のCUPRA(クプラ) TCRを投入してST-TCRクラスにフル参戦(全6戦)する事を決定した。

また継続して参戦を続けているST-Zクラスには、GR SUPRA GT4 EVO2を投入して、24時間を除く全6戦に参戦し、BRPとして2台体制でS耐2025に挑みます。

TCRとGT4の2台体制での参戦は、2019年のST-TCRシリーズチャンピオン獲得、ST-Zシリーズ2位を獲得以来の体制となりますが、2台共に開幕に向けて良い準備をしっかりと行い、シリーズチャンピオン獲得に向けて万全の体制で挑みます。

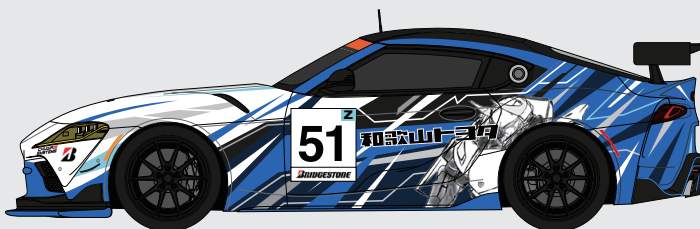
【ST-TCR 19号車】BRP★TONE制動屋NUTEC CUPRA TCR

- Aドライバー 東風谷 高史
- Bドライバー 末廣 武士 (ドライビングコーチ)
- Cドライバー TBN
- Dドライバー 大野 尊久
- Eドライバー 井本 大雅
- Fドライバー 奥住 慈英



【ST-Z 51号車】WAKAYAMA TOYOTA with HOJUST GR Supra GT4 EVO2

- Aドライバー 落合 俊之
- Bドライバー 樋口 紀行
- Cドライバー 白木原 清秀
- Dドライバー TBN



Birth Racing Project【BRP】代表コメント

今年のS耐は2019年ぶりに、TCRとGT4の2台体制となりかなり大所帯での参戦となります。ドライバーラインナップも今年からスタートした「DRIVER DEVELOPMENT」のプロジェクトに合わせて多くの、若き才能のあるドライバーと、日々の並ならぬ努力により確実に力を付けている、いわゆるジェントルマンドライバーを積極的に起用して、レーシングドライバーへの道を切り開く支援を積極的に行っていきます。2台共に異なるコンセプトとアプローチで今年のS耐にチャレンジして、2台共にシリーズチャンピオン獲得を目指してとにかく日々進化・成長を目指して邁進していきますので、皆様の引き続きのご支援・ご声援を何卒よろしくお願い致します。

Birth Racing Project【BRP】代表 奥村 浩一